

自由民主党総裁選挙立候補者に対する提言への回答書

御名前 岸田 文雄

項目	選択肢		
	いずれかを○で 囲んでください。	下記欄には各項目についての主張を 御自由に記載ください。	
1-①	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	コロナ対策に必要な財源措置は機動的に行っていく。
1-②	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	診断から医療につなぐPCR、社会経済を動かすためのPCRの拡充が不可欠。
1-③	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	医療機関の経営不安に対して、更なる支援を講じていくべき。
1-④	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
1-⑤	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
1-⑥	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	感染症拡大防止対策と経済対策のバランスをしっかりと取っていく必要があり、機動的に財政金融措置を講じていく。
1-⑦	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
2-①	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
2-②	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
2-③	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
2-④	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
3-①	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
3-②	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	デジタル田園都市国家構想の実現、データ庁の創設
3-③	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
3-④	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
3-⑤	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	デジタル田園都市国家構想の実現
4-①	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	
4-②	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	毎年発生している激甚な水害・土砂災害や大規模地震などに備えるため「災害に強い地域づくり」を進める。
4-③	<input checked="" type="radio"/> 賛	否	

4-④	<input checked="" type="radio"/>	否	
4-⑤	<input checked="" type="radio"/>	否	
5-①	<input checked="" type="radio"/>	否	
5-②	<input checked="" type="radio"/>	否	
5-③	<input checked="" type="radio"/>	否	
6-①	<input checked="" type="radio"/>	否	子育て支援の強化、少子化対策の拡充を行う。
6-②	<input checked="" type="radio"/>	否	格差解消のため、子どもの貧困対策を強化する。
6-③	<input checked="" type="radio"/>	否	
6-④	<input checked="" type="radio"/>	否	GIGAスクール構想を推進していく。
7-①	<input checked="" type="radio"/>	否	大企業と中小企業の共存共栄モデルの推進、人への投資、地産地消の徹底などを通じて、富の適切な「分配」を強化する。
7-②	<input checked="" type="radio"/>	否	
7-③	<input checked="" type="radio"/>	否	キャッシュレス社会の実現に向け、各種政策を推進する。
7-④	<input checked="" type="radio"/>	否	
7-⑤	<input checked="" type="radio"/>	否	
8-①	<input checked="" type="radio"/>	否	若年世代の支援を強化する。
8-②	<input checked="" type="radio"/>	否	全世代型社会保障制度を構築する。
8-③	<input checked="" type="radio"/>	否	
9-①	<input checked="" type="radio"/>	否	分散型エネルギーの拡大と再生可能エネルギーの主力電源化に挑戦する。
9-②	<input checked="" type="radio"/>	否	
10-①	<input checked="" type="radio"/>	否	
10-②	<input checked="" type="radio"/>	否	文化芸術等の日本が誇るソフトパワーの外交を展開する。

自由民主党総裁選挙立候補者に対する提言への回答書

御名前 石破 勝

項目	選択肢		下記欄には各項目についての主張を 御自由に記載ください。
	いずれかを○で 囲んでください。	否	
1-①	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
1-②	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
1-③	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
1-④	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
1-⑤	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
1-⑥	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
1-⑦	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
2-①	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
2-②	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
2-③	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
2-④	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
3-①	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
3-②	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
3-③	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
3-④	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
3-⑤	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
4-①	<input checked="" type="checkbox"/>	否	
4-②	<input checked="" type="checkbox"/>	否	

4 - ③	<input checked="" type="radio"/>	否	
4 - ④	<input checked="" type="radio"/>	否	
4 - ⑤	<input checked="" type="radio"/>	否	
5 - ①	<input checked="" type="radio"/>	否	
5 - ②	<input checked="" type="radio"/>	否	
5 - ③	<input checked="" type="radio"/>	否	
6 - ①	<input checked="" type="radio"/>	否	
6 - ②	<input checked="" type="radio"/>	否	
6 - ③	<input checked="" type="radio"/>	否	
6 - ④	<input checked="" type="radio"/>	否	
7 - ①	<input checked="" type="radio"/>	否	
7 - ②	<input checked="" type="radio"/>	否	
7 - ③	<input checked="" type="radio"/>	否	
7 - ④	<input checked="" type="radio"/>	否	
7 - ⑤	<input checked="" type="radio"/>	否	
8 - ①	<input checked="" type="radio"/>	否	
8 - ②	<input checked="" type="radio"/>	否	
8 - ③	<input checked="" type="radio"/>	否	
9 - ①	<input checked="" type="radio"/>	否	
9 - ②	<input checked="" type="radio"/>	否	
10 - ①	<input checked="" type="radio"/>	否	
10 - ②	<input checked="" type="radio"/>	否	

自由民主党総裁選挙立候補者に対する提言への回答書

御名前 萩 義偉

◎ 各項目について基本的に賛成ですが、具体的には下記のように進めたいと考えております。

項目			選択肢
	いすれかを○で 囲んでください。		下記欄には各項目についての主張を 御自由に記載ください。
1-①	賛	否	世界的にも最大規模の対策（事業規模230兆円）を執行中。今後も、感染状況等を見極め、必要な措置を講じていく。
1-②	賛	否	季節性インフルエンザ流行期に備え、地域の感染状況等も踏まえながら、PCR検査機器等の整備を促進。検査体制を充実・強化していく。
1-③	賛	否	都道府県が計画に基づいて実施する新型コロナ感染症患者の病床・宿泊療養施設の整備に対し必要な財政支援を行うなど、しっかりと対応。
1-④	賛	否	医療資源を重症者に重点化していくとの方針の下、感染症法に基づく権限についても、地方の意見も踏まえつつ、見直しを検討。
1-⑤	賛	否	国として基本方針を示しつつ、国と地方が緊密に連携しながら、地域毎の状況等を踏まえた適切な感染防止対策を講じていく。
1-⑥	賛	否	デジタル化やサプライチェーンなど新たな課題に対応し、力強い経済成長を実現。地方財政の安定的な運営のため、必要な支援を行っていく。
1-⑦	賛	否	既に文科大臣がメッセージを発出。分科会の下のWGで実態把握を進め、地方と連携して更なる啓発等の取組を進める。
2-①	賛	否	「ふるさと納税」は自治体の工夫の幅を広げた。地方分権改革を推進し、自治体がその裁量を活かして活躍できる環境を整備。
2-②	賛	否	国と地方が連携し、それぞれが責任をもって施策を進めていくことが重要。国と地方の協議の場等を活用し、しっかりと連携を図れる環境に。
2-③	賛	否	自民党は既に合意の解消を含む4項目のたたき台を提示。憲法審査会において、与野党の枠を超えて、建設的な議論を行っていきたい。
2-④	賛	否	地方の安定的な財政運営に必要となる一般財源の確保を行ってきたところ。引き続き、安定的な財政運営に必要な措置を講じていく。
3-①	賛	否	地方創生は、各自治体が地域の強みや魅力を活かした取組を自主的・主体的に行うことが重要。國も、しっかりと地方と連携し、支援していく。
3-②	賛	否	国・地方を通じた行政のデジタル化を強力に推進するとともに、社会全体のデジタル化を進め、Society 5.0を実現していく。
3-③	賛	否	魅力的な地方大学の実現等のための改革パッケージを策定。人が集まる学びの場と地域産業を地方に創り、若者の地方定着を推進。
3-④	賛	否	これまで国際観光旅客税の創設やGo To キャンペーンを実施。しっかりと感染対策を前提に、地方活性化の力となる地域の観光を支援。
3-⑤	賛	否	地域公共交通サービスの持続可能性の確保や、地域を支える高速道路等、整備新幹線、リニア等の早期整備・活用を図っていく。
4-①	賛	否	毎年のように大規模災害が発生する中、官房長官として、各省横断的に、迅速に、被災者の生活と生業の再建に対応。今後も万全を期していく。
4-②	賛	否	3か年緊急対策の実施状況を踏まえながら、国家百年の大計として、災害に屈しない国土づくりを進めていく。インフラ老朽化対策も加速。

4-③	賛	否	自治体機能が喪失しないよう、地方自治体間の広域連携の推進が重要。国も、権限代行や自衛隊派遣等を含め、被災自治体と連携して迅速に対応。
4-④	賛	否	拉致問題の解決に向けた取組に全力を傾けていく。我が國を取り巻く安全保障環境が一層厳しくなる中、断固として、国益を守り抜いていく。
4-⑤	賛	否	原子力災害時の災害対応に向け、避難計画の策定や防護設備等の整備に国としてしっかりと支援を行っていく。
5-①	賛	否	地域の医療ニーズに合わせ、効率的で質が高い医療提供体制を構築するため、消費税財源を活用し、引き続き、必要な支援を行う。
5-②	賛	否	医師の偏在是正が重要。地域枠を中心として臨時的に医学部定員を増員してきており、今後とも地域の実情に留意しながら対策を推進。
5-③	賛	否	人口構造変化に対応した医療・介護サービスを確保し、どこでも適切な医療・介護が受けられるよう、地域包括ケアシステム構築を引き続き支援。
6-①	賛	否	保育サービス拡充で待機児童問題に終止符を打ち、不妊治療の保険適用実現で出産を希望する世帯を広く支援。全世代型社会保障改革を推進。
6-②	賛	否	子供たちと「支援」を結びつけるためのコーディネーター事業や子供食堂などの子供の居場所づくりなど、効果的・具体的な支援を行っていく。
6-③	賛	否	小学校での英語教育や外国人児童対応のための教職員加配、部活動指導員の配置促進などを行ってきた。今後も必要な支援を行っていく。
6-④	賛	否	GIGAスクール構想として、一人一台端末、高速大容量の通信ネットワークの一体的整備を進めてきており、今後も強力に進めていく。
7-①	賛	否	中小企業による、クラウドファンディング等の新たなサービスを活用した海外市場獲得を支援。資金繰り支援も引き続き適切に行っていく。
7-②	賛	否	地方活性化に向け、農林水産物の輸出促進を強化。国産木材も、オリンピック・パラリンピックも契機に情報発信を強化し、需要創出を図る。
7-③	賛	否	マイナポイントで官民共同利用型キャッシュレス決済基盤の構築を目指し、マイナンバーカードを基盤に国と地方のデジタル化を強力に推進。
7-④	賛	否	家畜伝染病予防法を改正し、水際対策を強化してきた。CSFが発生した農家に対する支援も、引き続き、適切に行っていく。
7-⑤	賛	否	農林水産業の基盤強化が重要。意欲的な農業人材の確保や、AI等を活用したスマート農業など技術革新を活かした生産性向上を進めていく。
8-①	賛	否	全国プラットフォームを開催し、社会全体で就職氷河期世代支援に取り組む機運を醸成。サポステ整備を含め、引き続き環境づくりを推進。
8-②	賛	否	感染症対応として広まったテレワークなどがもたらした新たな働き方の流れを後戻りさせず、さらなる働き方改革に向けて取組を加速。
8-③	賛	否	地域女性活躍推進交付金により地域の実情に応じた女性活躍の取組を支援してきた。引き続き、女性活躍促進のための必要な取組を行っていく。
9-①	賛	否	環境対策、脱炭素社会の早期実現とエネルギーの安定供給の両立に向けて、エネルギー政策にしっかりと取り組んでいく。
9-②	賛	否	水素エネルギーはエネルギー安全保障・温暖化問題解決の切り札になる。国民の理解を得つつ、省庁横断的に規制改革・技術開発を進める。
10-①	賛	否	最大の国際大会は東京オリンピック・パラリンピック。選手にとっても観客にとっても安全・安心な大会となるよう、対策をしっかりと進めていく。
10-②	賛	否	地域のスポーツや文化資産等は、地域活性化の重要な手段。観光への活用など、民間資金の活用も推進しながら、市場拡大に取り組む。